

秋吉台

— 美祢市自然保護協会だより —

広報 第26号

発行日：2023年8月1日
発行者：美祢市自然保護協会
美祢市立秋吉台科学博物館内
TEL:0837-62-0640

ごあいさつ

この度、美祢市自然保護協会の新会長として選任されました松井茂生と申します。前会長中村久様、長年にわたりお疲れさまでした。協会会員の高齢化や新型コロナウイルス感染症の拡大など時代の変化に対応しつつの長期にわたる運営と、いろいろとご苦労されたことと思います。

さて、美祢市自然保護協会は、これまで秋吉台と秋芳洞を中心に保護活動を行ってきました。しかし、中村久前会長も定期総会で仰っていたように、協会全体を見ると、活動や会員数の比率は秋芳町内に非常に偏っており、また、秋芳町内でも会員の高齢化が進んでおります。美祢・美東地域の会員数の増加に向けて、若年層も含めた取り込みのため、時代と人に合わせた行事を試みる取り組みも必要であると思えます。

このようなことから今年度は役員研修を改め、地域の自然と歴史を視察し、会員の自然保護意識の高揚を図るため、地域研修を行うこととなりました。このような活動、研修を通じて市全域への当協会の普及を目指します。また、美祢・美東地域も含めた他の自然保護団体とも連携しながら、自然保護保全・自然の学習・自然の活用も考えて活動を進め、皆さんと共に歩みたいと思えます。

皆様におかれましては、今後とも、「美祢市自然保護協会」をご支援頂きますよう宜しくお願い申し上げます、誠に簡単ですが会長就任のあいさつといたします。

美祢市自然保護協会 会長 松井 茂生



令和5年度定期総会・講演会 (R5.6.18)

今年度の総会には、名誉顧問の美祢市長 篠田洋司様と、美祢市教育長 南順子様を始めとして、多くの方々にお越しいただきました。総会では、昨年度の事業報告や決算報告、監査報告、本年度の事業計画、予算並びに新年度役員選任などの議案が審議され、いずれも賛成多数で可決承認されました。

また、定期総会終了後、九州大学名誉教授である吉村和久先生を講師にお迎えし、「秋吉台草原カルストの成り立ち—鍾乳石から読み取るひとと自然のかかわり—」と題した講演を開催しました。長年にわたる研究に基づいた講演は、受講された方々から好評を博しました。



令和4年度決算報告

収入の部		(円)
会費	個人・団体	278,200
補助金	市補助金	150,000
雑収入	貯金利息等	3
参加負担金	研修参加負担金	105,000
繰越金	前年度繰越金	309,919
合計		843,122
支出の部		(円)
事業費	保全活動費	3,540
	普及活動費	200,168
	研修活動費	204,264
事務費	消耗品外	99,047
会議費	雑費外	30,000
交際費	慶弔費外	0
負担金	日本自然保護協会等負担金	17,000
予備費		0
合計		554,019
差引残高		289,103円(翌年度繰越金)

令和4年度の主な事業報告書

4月	会員募集開始(年間通して) 第1回正副部長会議	9月	第2回広報部会 第3回理事会 第3回正副部長会議
5月	第1回理事会	10月	秋吉台清掃活動&散策(中止)
6月	第2回理事会・令和4年度定期総会・講演会 第1回広報部会	11月	機関紙 広報「秋吉台」の発行(第25号) 会員研修(大分県中津市耶馬溪町) 「ポスター・書道コンクール」展示会(11月~1月) 秋吉公民館、大田公民館、大嶺公民館
7月	自然保護啓発ポスター・書道作品募集	3月	山焼き後の秋吉台清掃活動と散策
8月	機関紙 広報「秋吉台」の発行(第24号) 第2回正副部長会議		



秋吉台憲章

秋吉台の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
秋吉台の自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
秋吉台の自然を正しく利用し、人との共生をはかろう。
秋吉台の自然を守るために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
秋吉台の自然、景観、歴史・文化を後世に末永く継承しよう。

詳しくはWEBで!

美祢市自然保護協会

検索

<http://www.c-able.ne.jp/~sizen35/>